

NEWS RELEASE

京阪ホールディングス株式会社
経営統括室 経営戦略担当(広報・CSR)

2019(平成31)年2月20日

～^{ビオスタイル}BIOSTYLEプロジェクトのフラッグシップ・複合型商業施設～

2019 年秋、京都・四条河原町に「^{グッド ネイチャー ステーション}GOOD NATURE STATION」が開業予定

- 新施設の名称は「GOOD NATURE STATION」。新たなライフスタイルを京都から発信
- 「トレインステーション」から「ライフステーション」まで。

京阪がめざす新しい暮らしのあり方を提案

京阪ホールディングス株式会社(本社：大阪市中区、社長：加藤好文)は、長期戦略構想において主軸戦略の一つに、お客さまに共感いただける商品・サービス・事業を創造する「共感コンテンツ創造」を掲げています。その中心的な取り組みとして、健康的で美しくクオリティの高い生活を実現し、循環型社会に寄与するライフスタイル「**BIOSTYLE**」を新たなブランドとして確立することをめざしています。

今般、「**BIOSTYLE**」を具現化するフラッグシップ施設として、2019 年秋に京都・四条河原町に開業予定の複合型商業施設(以下：当施設)の名称を「**GOOD NATURE STATION**」に決定しましたのでお知らせします。

これは「身体に良いもの」、「生産者、作り手の思いが見えるもの」を商品・サービスとして展開する従来の「**BIOSTYLE**」の考え方を広げ、より多くの方に共感いただくことを目的に定めた新たなコンセプト「**GOOD NATURE**」が集まる場所という思いを反映させたものです。

当施設では、レストラン・食品等の物販等で構成されるゾーン(**GOOD NATURE market**、**GOOD NATURE ^{ガストロノミー}gastronomy**)、化粧品・雑貨販売やサロンを展開するゾーン(**GOOD NATURE studio**)、宿泊ゾーン(**GOOD NATURE hotel**)のコンセプトゾーンを設定。手軽に、個人に応じた楽しみ方ができ、心と体に心地よく楽しい施設をご用意し、新たなライフスタイル「**GOOD NATURE**」を京都から世界へ発信します。

京阪グループでは、「**BIOSTYLE**」を中心に社会課題の解決に資する商品・サービス・事業を創造し、社会と調和した持続的な成長をめざしており、本事業により京都から世界に新たな価値観を発信することで、経営ビジョン「美しい京阪沿線、世界とつながる京阪グループへ」の実現を図ります。

詳細は別紙のとおりです。

(別紙)

1. コンセプト、施設名称

コンセプトは「GOOD NATURE」としました。これは、従来の「BIOSTYLE」の考え方を踏まえつつ、十人十色に、気軽に楽しめる「GOOD NATURE」という新たな考え方へと発展させたものです。健康志向層の女性はもとより、子育て世代やより良い暮らしを願う情報感度の高いすべての方へとターゲットを広げ、より多くの方に共感いただけるライフスタイルの提案をめざしています。

創業から100年以上の歴史を積み重ねた京阪グループが、次の100年に向けて新たな発想で、ヒト・モノ・情報が交差し、新しい体験へとつながる場を提供します。

信じられるものだけを、美味しく、楽しく。

人も地球も元気にする「グッドネイチャー」なモノ・コトが集まる場所。

GOOD NATURE STATION

施設名は、“信じられるものだけを、美味しく、楽しく。人も地球も元気にする「グッドネイチャー」なモノ・コトが集まる場所”をめざし、「GOOD NATURE STATION」と決定しました。京阪グループが築き上げてきた「安全安心」の理念から生まれる新しい生活価値が集積する「暮らしのステーション事業」を展開し、「トレインステーション」から「ライフステーション」まで、改めて幅広い価値観を提供していこうという思いを込めています。「GOOD NATURE STATION」はモノ・コトを選ぶ基準も明快。常に5つの基準と照らし合わせ、すべて「GOOD NATURE」かどうかで決まります。

「GOOD NATURE STATION」のモノ・コトの選択基準は？

掛け声は「HELLO GOOD NATURE ! GOOD-BYE BAD NATURE!」



- ①「健康に良いか」 GOOD for Health
- ②「心に良いか」 GOOD for Minds
- ③「地元に良いか」 GOOD for Locals
- ④「社会に良いか」 GOOD for Social
- ⑤「地球に良いか」 GOOD for Earth

2. 施設のデザインテーマ

テーマは、「自然を感じ、自然に感謝し、ワクワクするデザイン “WONDER OF NATURE”」。食べる、泊まる、癒される、アート、音楽。それぞれの体験で自然にあふれる歓びと、京都が持つ自然への憧憬や営みなどのエッセンスを加えたデザインです。コンセプトを各フロアで表現し、従来にはない、新たな食、宿泊、美容、体験を京都の地から発信します。詳細は別添資料のとおりです。

3. 施設の概要

所在地	京都市下京区河原町通四条下ル稲荷町
延床面積	27,628 m ²
スケジュール	2019 年秋開業(予定)



【URL】 <https://goodnaturestation.com>

以 上



GOOD NATURE STATION





HELLO GOOD NATURE! GOOD-BYE BAD NATURE!

もっと気持ちよく生きたい。

もっと美味しいものが食べたい。もっと体に良いことがしたい。

もちろん地球に良くないものはிரない。

社会のためになることがあればいい。

それはこの時代を生きる、すべてのひとびとが考えることだと思います。

だから私たちはつくるのです。

「GOOD NATURE STATION (グッドネイチャーステーション)」。

昔から京都に根付く、自然を敬い、自然を生活に取り入れる知恵を生かし、

心地よくて楽しい健康的なライフスタイルを叶える場所です。

施設のすべてで、どこよりも深い知識をもった「グッドネイチャーコンシェルジュ」が、

興味深い話とともに、選びぬいたモノ・コトをご提案していきます。

暮らしにワンポイント、

何かひとつの「グッドネイチャー」を取り入れることから、始めてみませんか？

さあ、これからの時代が求める新しい「ライフステーション」へ。

京阪からの新しい提案が始まります。

信じられるものだけを、美味しく、楽しく。

GOOD NATURE STATION

GOOD NATURE STATION

1F GOOD NATURE market

マーケット、レストランの2つのゾーンで構成。

マーケットゾーンではオーガニック、無農薬、減農薬、地元京都の野菜など想いを持って

農産物づくりに取り組む生産者が作る食材を、そのストーリーとともに、味わい、お買い求めいただけます。

レストランゾーンではマーケットゾーンで販売されている素材を用いた料理をお楽しみいただくことができます。

店内にシェフズキッチン、テーブル席、個室などバリエーション豊かな席種（約100席）を用意し、

幅広い利用ニーズに対応いたします。

2F GOOD NATURE gastronomy

徹底的に素材を追求し、四季を五感で味わう特別な食体験を得られる「プレミアム・ガストロノミーフロア」。

賑わいあふれる1階のレストランと異なり、特別な食体験を徹底して提供するフロア。

懐石に通じる「走り、旬、名残」を表現するとともに、

生産者をはじめとする食材ストーリーも重んじ、上質な空間を演出します。

3F GOOD NATURE studio

活力、若返りを意味する「リジュビネーション」をテーマに、毎日にパワーをチャージしてくれるフロア。

植物の力を活かした化粧品の販売のほか、

近隣店舗では取り扱いが少ないオーガニックコスメを展開いたします。

また、このフロアのサロンゾーンでは、トータルビューティサロンを展開。

4F-9F GOOD NATURE hotel

体と心に心地よく楽しい「GOOD NATURE」に包まれ、触れ、感じ、憩い、

楽しめるホテル（客室数：約140室）を設けます。

時間を経るごとに味わいが増し、経年優化する天然素材や自然の心地よさに触れ、

歴史、音楽など京都文化を味わえる時間を提供します。